

平成 27 年第 3 回定例会

富良野市議会会議録（第 4 号）

平成 27 年 9 月 18 日（金曜日）

平成 27 年第 3 回定例会

富 良 野 市 議 会 会 議 録

平成 27 年 9 月 18 日 (金曜日) 午前 10 時 01 分開議

議事日程 (第 4 号)

- 日程第 1 議案第 1 号 平成 27 年度富良野市一般会計補正予算 (第 4 号)
議案第 8 号 富良野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 日程第 2 議案第 2 号 平成 27 年度富良野市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)
- 日程第 3 議案第 3 号 平成 27 年度富良野市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第 4 議案第 4 号 平成 27 年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)
- 日程第 5 議案第 5 号 平成 27 年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第 6 議案第 6 号 富良野市個人情報保護条例の一部改正について
- 日程第 7 議案第 7 号 富良野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
- 日程第 8 議案第 9 号 富良野市税条例の一部改正について
- 日程第 9 議案第 10 号 富良野市手数料条例の一部改正について
- 日程第 10 議案第 11 号 富良野市墓地使用条例の一部改正について
- 日程第 11 議案第 12 号 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
- 日程第 12 議案第 16 号 議員の派遣について
- 日程第 13 意見案第 1 号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
- 日程第 14 閉会中の都市事例調査について

出席議員 (18 名)

議長	18 番	北 猛 俊 君	副議長	8 番	天 日 公 子 君
	1 番	大 栗 民 江 君		2 番	宇 治 則 幸 君
	3 番	石 上 孝 雄 君		4 番	萩 原 弘 之 君
	5 番	岡 野 孝 則 君		6 番	今 利 一 君
	7 番	岡 本 俊 君		9 番	日 里 雅 至 君
	10 番	佐 藤 秀 靖 君		11 番	水 間 健 太 君
	12 番	関 野 常 勝 君		13 番	波 谷 正 文 君
	14 番	後 藤 英 知 夫 君		15 番	本 間 敏 行 君
	16 番	広 瀬 寛 人 君		17 番	黒 岩 岳 雄 君

欠席議員 (0 名)

説明員

市	長	能登芳昭君	副市	長	石井隆君
総務部	長	若杉勝博君	保健福祉部	長	鎌田忠男君
経済部	長	原正明君	建設水道部	長	外崎番三君
商工観光室	長	山内孝夫君	看護専門学校	長	丸昇君
総務課	長	高田賢司君	財政課	長	柿本敦史君
企画振興課	長	西野成紀君	教育員委員会委員長		吉田幸男君
教育委員会教育長		近内栄一君	教育委員会教育部長		遠藤和章君
農業委員会会長		東谷正君			
監査委員		宇佐見正光君	監査委員事務局長		高田敦子君
公平委員会委員長		島強君	公平委員会事務局長		高田敦子君
選挙管理委員会委員長		桐澤博君	選挙管理委員会事務局長		一條敏彦君

事務局出席職員

事務局	長	川崎隆一君	書		記	今井顕一君	
書		記	澤田圭一君	書		記	倉本隆司君

午前10時01分 開議
(出席議員数18名)

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。
よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

開 議 宣 告

議長(北猛俊君) これより、本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長(北猛俊君) 本日の会議録署名議員には、
日 里 雅 至 君
水 間 健 太 君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

議長(北猛俊君) 事務局長をして、諸般の報告をいたさせます。

事務局長川崎隆一君。

事務局長(川崎隆一君) -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

今定例会の追加議案につきましては、議会側提出の事件、議案第16号、意見案1件、都市事例調査の申し出につきましては、本日御配付の議員側提出件名表ナンバー2に記載のとおりでございます。

以上でございます。

議 会 運 営 委 員 長 報 告

議長(北猛俊君) 本定例会の運営に関して、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営委員長広瀬寛人君。

議会運営委員長(広瀬寛人君) -登壇-

おはようございます。

議会運営委員会より、9月15日に委員会を開催し、追加議案の取り扱いについて審議いたしましたので、その結果を報告いたします。

提出された追加議案は、議会側提出案件が5件で、その内訳は、議員の派遣1件、意見案1件、閉会中の都市事例調査3件がございます。

いずれも、本日の日程の中で審議を願うことにしております。

以上、申し上げます、議会運営委員会からの報告を終わります。

議長(北猛俊君) お諮りいたします。

ただいま議会運営委員長より報告のとおり、本定例会を運営したいと思っております。

これに御異議ございませんか。

日程第1

議案第1号 平成27年度富良野市一般会計補正予算(第4号)

議案第8号 富良野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

議長(北猛俊君) 日程第1、議案第1号、平成27年度富良野市一般会計補正予算及び関連する議案第8号、富良野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、以上2件を一括して議題といたします。

これより、順次、本件2件の質疑を行います。

初めに、議案第8号、富良野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で議案第8号の質疑を終わります。

次に、議案第1号、平成27年度富良野市一般会計補正予算の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書22ページ、23ページをお開きください。

1款議会費、2款総務費、3款民生費、4款衛生費まで、22ページより26ページ、27ページの中段までを行います。

質疑ございませんか。

12番関野常勝君。

12番(関野常勝君) それでは、質問させていただきます。

22ページから23ページでございます。

2款総務費1項総務管理費1目一般管理費の130番、市制施行50周年記念事業費でございますけれども、今回の補正額251万4,000円についてお尋ねをいたします。

この事業は、来年、平成28年5月1日に市制施行50周年を迎えるに当たり、市制施行50周年誌の作成準備ということで、本年3月1日の定例会に当初予算で340万円が計上されておりますけれども、今回の補正予算で251万4,000円を追加した理由と内容について、具体的にお聞かせいただきたいと思っております。

議長(北猛俊君) 御答弁願います。

総務部長若杉勝博君。

総務部長(若杉勝博君) 関野議員の御質問にお答えをいたします。

23ページ、130番の市制施行50周年記念事業費です。

今回の補正で提案いたしておりますのは、まず、委員報酬、委員費用弁償につきましては、50周年式典に当たりまして表彰いたしますが、その表彰該当者の審査をいただく委員会の経費、あわせて、名誉市民についても、せんだって委員の同意をいただきましたけれども、その開催経費にかかわる部分であります。

そして、23ページ一番下の式典用映像及び記念誌概要版は、式典は、次年度、平成28年5月10日に予定しておりますが、その式典において10分程度の映像を流しますのです、それにかかわる費用と、それから50年を振り返るしおりのなもの発刊経費ということで、総体で251万4,000円という予算計上であります。

なお、当初予算で組んでおりますのは、これまで市史3巻を発行しておりますけれども、市制施行以後50年の歩みを振り返る周年誌の発刊事業ということで、平成25年から継続的にやっている部分でございます、平成28年度において最終的な予算計上という流れになっております。

以上であります。

議長（北猛俊君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

6番今利一君。

6番（今利一君） 27ページの4款衛生費2項清掃費の110番のごみ減量と再資源化啓発事業費の部分であります。

これは、外国人向けの看板設置をモデル事業として行い、その地域は北の峰地域だというふうに聞いております。これは、どんな看板になっていくのか、どんなことを目的にし、将来どういうふう役に立っていくのか、お聞きしたいと思います。お願いします。

議長（北猛俊君） 御答弁願います。

総務部長若杉勝博君。

総務部長（若杉勝博君） 今議員の御質問にお答えをいたします。

27ページ、110番のごみ減量と再資源化啓発事業ですが、内容としてはごみステーションに啓発あるいは注意喚起の看板を設置するという事業であります。看板は、多言語表示で、投げ入れを抑制する、あるいは、不法投棄を防止するという目的で設置いたします。

また、北の峰というのは、これまでの地域のお話ですとか、いわゆる観光のお客さんがよく通られる、あるいは、集まる場所のごみステーションで不都合な投棄があるということで、まず、観光の多い地点でモデル的に実施していこうということになります。将来的には、このモデル事業の実施結果、また、外国人観光客、あるいは、よそから訪れる観光客の動向を見ながら必要性のある場

所に拡大していくという考え方でありまして。

以上であります。

議長（北猛俊君） よろしいですか。

6番今利一君。

6番（今利一君） 金額的には24万7,000円でごみステーションに設置するということですが、ごみステーションの数はたくさんあるのかなという感じがしますので、ごみステーションの数と、それから、看板は一つだけすんと設置するのか、その辺はどういうふうになるのか、お伺いします。

議長（北猛俊君） 御答弁願います。

総務部長若杉勝博君。

総務部長（若杉勝博君） 再質問にお答えをいたします。

まず、設置予定数でございますが、40基程度のステーションへの設置を考えておまして、表示の形状はA4判のアルミ板の複合板をステーションに設置します。それから、もう一つありまして、仮設看板という移動可能なものを用意いたしまして、必要性のある場所に設置してまいりたいと考えているところであります。

以上であります。

議長（北猛俊君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、次に移ります。

6款農林業費、7款商工費、8款土木費、9款教育費、10款公債費、26ページ、27ページ下段より33ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で歳出を終わります。

次に、歳入及び第2条地方債の補正を行います。

6ページから9ページ及び14ページから21ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で議案第1号の質疑を終わり、本件2件の質疑を終了いたします。討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件2件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件2件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第2号 平成27年度富良野市介護保険特別
会計補正予算(第2号)

議長(北猛俊君) 日程第2、議案第2号、平成27年度富良野市介護保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第3号 平成27年度富良野市公設地方卸売
市場事業特別会計補正予算(第1号)

議長(北猛俊君) 日程第3、議案第3号、平成27年度富良野市公設地方卸売市場事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第4号 平成27年度富良野市公共下水道事
業特別会計補正予算(第2号)

議長(北猛俊君) 日程第4、議案第4号、平成27年度富良野市公共下水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第5号 平成27年度富良野市簡易水道事業
特別会計補正予算(第1号)

議長(北猛俊君) 日程第5、議案第5号、平成27年度富良野市簡易水道事業特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑は、本件全体について行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第6号 富良野市個人情報保護条例の一部
改正について

議長(北猛俊君) 日程第6、議案第6号、富良野市個人情報保護条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第7

議案第7号 富良野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について

議長（北猛俊君） 日程第7、議案第7号、富良野市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本件については、さきの議会運営委員長報告のとおり、精査を要しますので、総務文教委員会に付託し、閉会中の継続審査といたしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、ただいまお諮りのとおり、総務文教委員会に付託することに決しました。

日程第8

議案第9号 富良野市税条例の一部改正について

議長（北猛俊君） 日程第8、議案第9号、富良野市税条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第9

議案第10号 富良野市手数料条例の一部改正について

議長（北猛俊君） 日程第9、議案第10号、富良野市手数料条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第10

議案第11号 富良野市墓地使用条例の一部改正について

議長（北猛俊君） 日程第10、議案第11号、富良野市墓地使用条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第11

議案第12号 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について

議長（北猛俊君） 日程第11、議案第12号、北海道市町村職員退職手当組合規約の変更についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第12 議案第16号 議員の派遣について

議長（北猛俊君） 日程第12、議案第16号、議員の派遣についてを議題といたします。

提案者の説明を求めます。

9番日里雅至君。

9番（日里雅至君） -登壇-

議案第16号、議員の派遣について、提案の理由を申し上げます。

本件は、岡野孝則君ほか1名の議員の御賛同をいただき提出するもので、議員の申し出による都市事例調査を実施し、今後の市政推進に資するため、議員を派遣しようとするものです。

派遣の目的、期間、調査件名、派遣先及び費用については、記載のとおりでございます。

なお、派遣する議員の指名は、石上孝雄君、萩原弘之君、岡野孝則君、天日公子君、私、日里雅至の5名であります。

以上、議員各位の御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案説明といたします。

議長（北猛俊君） これより、本件の質疑を行います。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第13

意見案第1号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

議長（北猛俊君） 日程第13、意見案第1号、林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

2番宇治則幸君。

2番（宇治則幸君） -登壇-

意見案第1号、林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書は、地方自治法第112条及び富良野市議会会議規則第13条の規定により、日里雅至議員ほか4名の賛同を得て提出するものであります。

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書。

北海道の林業・木材産業は、山村地域を支える基幹産

業として発展し、雇用の確保、地域経済の活性化などに大きく寄与してきた。

しかし、山村では、人口の減少と高齢化が急速に進みつつあり、近い将来、集落はもとより、自治体の存続が危ぶまれる事態をも想定されている。

一方、地球温暖化が深刻な環境問題となっている中で、二酸化炭素を吸収、固定する森林、木材に対し、大きな関心と期待が寄せられているが、我が国においては、化石燃料への依存が高く、森林や木材が果たす役割はこれまで以上に重要となっている。

このような中、北海道では、森林の公益的機能の維持・増進や森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業及び治山事業や森林整備加速化・林業再生対策等を活用し、植林、間伐や路網の整備、山地災害防止、木造公共施設の整備など、さまざまな取り組みを支援してきたところである。

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、こうした取り組みをさらに加速させ、地域の特性に応じた森林の整備・保全を着実に進めるとともに、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するための施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、下記の事項を実現するよう強く要望する。

記。

1、京都議定書第二約束期間における森林吸収量の国際的な算入上限値3.5%分を最大限確保するため、地球温暖化対策のための税の使途に森林吸収源対策を位置づけるなど、森林整備や木材利用のための安定的な財源を確保すること。

2、森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用安定化を図るため、公共事業である森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。

3、川上から川下に至る総合的な施策を地域の実情に合わせて柔軟に展開するため、森林整備加速化・林業再生対策を恒久化し、財源を確保すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

議員各位の御賛同を賜りますようよろしくお願いいたします。

議長（北猛俊君） これより、本件の質疑を行います。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（北猛俊君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。
直ちに、関係機関に送付いたします。

日程第14 閉会中の都市事例調査について

議長(北猛俊君) 日程第14、閉会中の都市事例調査
についてを議題といたします。

本件について、各委員長よりの申し出を職員に朗読い
たさせます。

庶務課長今井顕一君。

庶務課長(今井顕一君) -登壇-

総務文教委員会、保健福祉委員会、経済建設委員会の
各委員長からの都市事例調査の申し出を朗読いたします。

都市事例調査申出書。

本委員会は、閉会中、下記により、都市事例調査を要
するものと決定したので、申し出ます。

総務文教委員会、調査件名、図書館について。

調査地、苫小牧市、石狩市、幕別町。

予定月日、10月上旬。

保健福祉委員会、調査件名、子ども子育て支援施設の
実態について。

調査地、滝川市、北広島市。

予定月日、10月上旬。

経済建設委員会、調査件名、道路及び周辺環境の整備
について。

調査地、札幌市、室蘭市、登別市。

予定月日、11月上旬。

以上です。

議長(北猛俊君) お諮りいたします。

ただいま朗読報告のとおり、閉会中の都市事例調査に
ついて決定いたしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(北猛俊君) 御異議なしと認めます。

よって、それぞれ申し出のとおり、閉会中の都市事例
調査を許可することに決しました。

閉 会 宣 告

議長(北猛俊君) 以上で、本日の日程を終わり、本
定例会の案件は全て終了いたしました。

これをもって、平成27年第3回富良野市議会定例会を
閉会いたします。

午前10時28分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成27年9月18日

議 長 北 猛 俊

署名議員 日 里 雅 至

署名議員 水 間 健 太